Town URYU Public Relations magazine
広報
うりゅう
2021 4 APRIL
vol.813

卒業おめでとう！
中学校でも勉強・部活頑張るぞ

[3月19日:第52回雨竜小学校卒業証書授与式]

関連記事P4

■新型コロナウイルスワクチン接種について……P2～3
■卒業・卒園おめでとう……P4
■令和３年度町政・教育行政執行方針……P5～12
■令和３年度雨竜町一般会計予算……P14～15

新型コロナウイルスワクチン接種について

1　集団接種のお知らせ

ワクチンは、国から徐々に供給が行われる見込みのため、具体的な接種や予約開始時期、接種順位などにつきましては、国からの情報提供があり次第、順次ご案内します。接種開始時期が近隣市町と異なりますのでご了承ください。

なお、最初に本町に配付されるワクチンは「ファイザー社製」です。

（１）令和３年度中に65歳以上になる方（昭和32年４月１日以前に生まれた方）

・接種時期：５月10日㈪以降（不定期で14時～16時を予定）
　日程の詳細は、案内文に記載しますのでご確認ください。
・接種場所：公民館
・接種方法：集団接種
・接種回数：２回
・接種料金：無料

町内の病院に入院、特別養護老人ホームに入所されている方は、その施設等で接種ができますので、不明な点は、入院・入所先にお問い合わせください。

①接種券の郵送について

・接種券は４月17日㈯頃までに届くよう個別に郵送します。
・接種券１枚で日にちを分けて２回分接種できます。

②１回目接種の予約について

・予約開始日：４月20日㈫から
・受 付 時 間：９時～17時
・申　込　先：新雨竜第一病院（☎７７－２１２１）

１日当たり60～70名程度の接種を行う予定です。詳しくは接種券に同封の案内文をご覧ください。

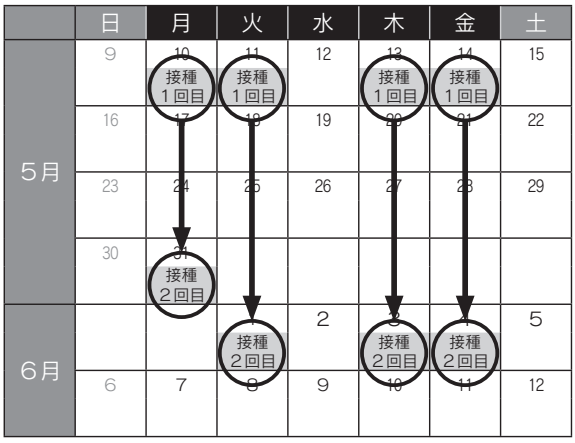
③キャンセル待ちについて

・５月10日㈪の週の予約者が予定数に達した場合、若干名の予備受付をします。
・空きが出た際の予備登録者への接種連絡は、接種日当日になることがあります。
・連絡がなかった場合は、次回以降に改めて予約をお願いします。
※次回のワクチン配付が決まりましたら、改めて受付を再開します（防災無線でお知らせします）

④２回目接種について

・ファイザー社製のワクチンの場合、標準としては、１回目から３週間後（３週間後の同じ曜日）に２回目を受けていただくことになります。

➡ ３週間後の同じ曜日に接種　との意味



（２）65歳未満（昭和32年４月２日以降に生まれた方）

・接種券郵送時期と接種時期は、決定次第お知らせします。

３月31日現在までの内容です。今後追加や修正になることがあります。

お問い合わせ　住民課保健担当（☎７７―２２１２）

② 接種を受ける前に必ずご確認を（お願い）

（1）基礎疾患をお持ちで通院中の方、服薬中の方

以下のことに注意してください。

① ワクチン接種をしても差し支えないか、**事前に主治医へご相談をお願いします。**
② 接種を受ける当日は、**お薬手帳**をお持ちください。

▽予診票の質問事項（抜粋）

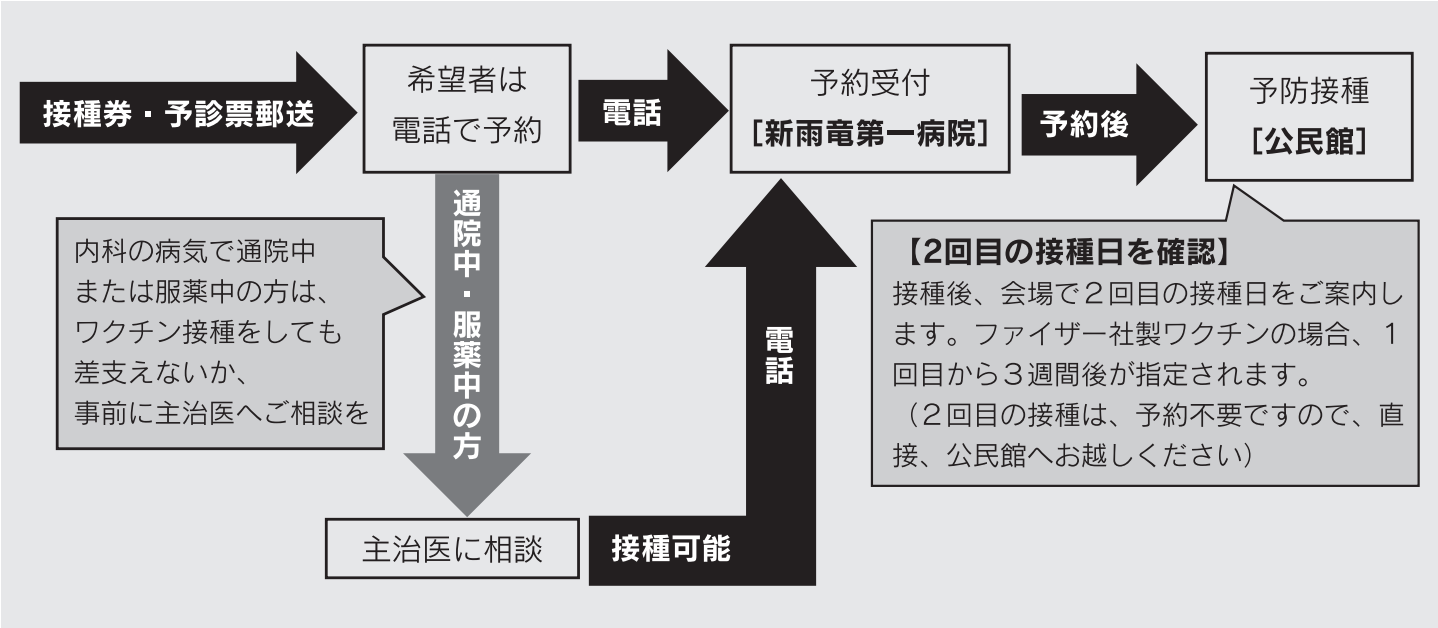
接種順位の上位となる対象グループに該当しますか。 □医療従事者等　□65歳以上　□60～64歳　□高齢者施設等の従事者 □基礎疾患を有する（病名：　　）	□ はい	□ いいえ
現在、何らかの病気にかかって、治療（投薬など）を受けていますか。 病　　名：□心臓病　□腎臓病　□肝臓病　□血液疾患 □血が止まりにくい　□免疫不全　□その他（　　） 治療内容：□血をサラサラにする薬（　　）□その他（　　）	□ はい	□ いいえ
その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種を受けてよいと言われましたか。	□ はい	□ いいえ

未記入の場合、ワクチン接種を受けられない場合があります。

（2）当日の持ち物

① 接種券～**当日必ずお持ちください。**
② 予診票～接種券郵送時に同封しますので、必ず事前にご記入ください。
③ 本人確認書類～保険証など
④ お薬手帳～服薬中の方などは問診時に確認しますのでお持ちください。
⑤ マスクと上着～会場は換気を行いますので、上着（脱ぎやすいもの）を着用願います。
（接種を受けた後も30分程度会場で経過を観察します）

③ 65歳以上を対象としたワクチン接種の流れ【集団接種】



3/13 雨竜中学校　卒業生16人

義務教育課程を修了した16人の雨竜中学校の卒業生。卒業証書授与では、自分の名前が呼ばれると堂々とした表情で３年間の成長の証を受け取りました。

多田光次郎校長からの式辞では「行事の制限など辛い１年だったが、それぞれが工夫し、成長しました。将来に向かって自分の道を切り開いてください。」とはなむけの言葉が送られました。

在校生を代表して三輪尚樹さん（中２）が「先輩たちの背中を見て成長することができました。自分の夢に向かって歩んでください」と感謝の言葉が送られました。

卒業生からは佐々木羽菜さんが「仲間と過ごした学校生活の一つ一つが大切な思い出です。自分たちの夢に向かって感謝の気持ちを持って歩んでいきます」と決意を述べ、卒業生で合唱曲『絆』を歌い、会場は感動に包まれました。

3/19 雨竜小学校　卒業生14人

卒業生14人は証書を受け取り、これまでの成長を見守ってきた保護者や先生に向かって「警察官になって世の中を平和にしたいです」「中学校では勉強と部活を頑張りたいです」など、将来の夢や中学校での目標を大きな声で発表しました。

角銅隆校長からの式辞では「コロナ禍で休校や行事の中止など大変だったが、たくさんの思い出を作ることができました。感謝の気持ちを忘れずに１歩ずつ歩んでください」と激励の言葉が送られました。

新型コロナウイルス感染予防対策で出席が叶わなかった在校生からは「私たちのお手本としてたくさんのことを指導してくれました。中学校でも頑張ってください」と動画でメッセージが送られ、卒業生は合唱曲『大切なもの』を歌い、「これまで学んだことを糧に、新たな１歩を踏み出します」と決意を述べました。

卒業・卒園おめでとう

CONGRATULATIONS ON YOUR GRADUATION!

3/27 雨竜町保育園　卒園児12人

可愛らしい衣装に身を包んだ卒園児たちは、保護者や先生が見守る中、卒園証書を受け取り、保護者に感謝の手紙と花束を贈りました。

酒井美恵子園長から「保育園でたくさん成長した姿を見ることができました。小学校でも友達と仲良く、さらに成長した姿を見せてください」とエールが送られました。

式の最後には、歌に載せて「お父さん、お母さん、先生、ありがとう」と感謝の言葉を届けました。

3/12 雨竜高等養護学校　卒業生38人

３年間で社会人になるための準備をしてきた卒業生38人。希望に胸を膨らませ、凛々しい姿で卒業証書を受け取りました。

新型コロナウイルス感染予防対策として在校生の出席は叶いませんでしたが、別室で配信映像を見て卒業生の晴れ姿を見届けました。

卒業生代表の答辞では、「充実した学校生活を送ることができました。将来に向かって一歩ずつ歩んでいきたいです」と新たな目標への決意を述べ、卒業生は未来に羽ばたきました。

令和3年度 町政執行方針

令和3年雨竜町議会第1回定例会が3月3日から10日の会期で開催されました。同定例会では、町政・教育行政執行方針説明と、令和3年度予算等について審議され、議決されました。町政執行方針・教育行政執行方針・一般会計予算を紹介します。

令和3年雨竜町議会第1回定例会にあたり、町政執行への所信を申し上げます。

2期目の町政運営を任されてから2年が経過しようとしています。この間、町民皆様の声をいただき、また、議員各位のご理解とご協力をいただきながら、誰もが住みやすいまちづくりを目指し行政の運営を進めております。

このような中で社会情勢を見ますと、新型コロナウイルス感染症が全世界で爆発的な感染を広げ、日本においても昨年2月頃から感染が広がり、多くの命が失われています。国は2度の緊急事態宣言を発出しても未だに感染が収まらない状況です。このことから、2020東京オリンピックは1年間延長し、国内経済状況についても人の流れが抑制され長期間にわたり低迷している状況です。

東京都を除く全国的な人口減少に歯止めがかからず、地方においては、社会減に加え出生数も減少するなど、行政運営の根幹となる人口の減少が大きな問題となっていますが、多様化する住民のニーズを十分考慮したうえで行政運営を進めていかなければなりません。

また、経験したことがない台風の大型化や局地的な豪雨が引き起こす甚大な災害などが多発している状況から住民を守るため、「自助」・「共助」・「公助」による防災対策の取り組みと強化は今後も進めていかなければなりません。

基幹産業である農業分野においては、国営・道営の基盤整備事業を継続実施していくことで1次産業の生産体制の強化と、減少する農業生産者の確保を図り、更に農業後継者や新規就農者が就農しやすい環境整備を整えながら、本町農業がまちの将来を支える産業として一層成り立っていくよう、未来に希望の持てる農業施策を推進してまいります。

また、特産品で良食味に高評価を受けている「うりゅう米」と「暑寒メロン」については、生産地「雨竜町」の名前を全面に押し出し、「ふるさと納税」の活用による知名度の拡大と合わせて、将来にわたって安心・安全で継続した産地生産が維持できるよう、関係機関と連携し、「うりゅう」ブランドの普及を推し進めていきます。

本年は、町制施行60周年の節目を迎えることから、今まで築き上げた町政運営を基盤としながら、まちづくりの指針である「雨竜町振興基本計画」と令和2年度から新たに5年間設定された「雨竜町総合戦略」及び「雨竜町長期人口ビジョン」をまちづくりの指針として、計画目標を着実に実現し、常に住民との対話を重ねながら、基本目標として掲げた「こどもからお年寄りまで笑顔があふれ、未来に希望のもてるまちづくり」を目指し、明るく心豊かに活力ある地域づくりを進めてまいります。

このような状況のもと、令和3年度予算については、一般会計予算総額39億6，384万2千円（対前年度当初比5・2％増）、3特別会計を加えた総額では、41億9，739万4千円（対前年度当初比4・1％増）とし、提案いたします。

産業振興による足腰の強い活力あるまちづくり

特色ある持続的な農林業の展開

農業を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症拡大による国内消費動向の減退、日米貿易協定やＴＰＰ11、ＥＰＡ、種苗法改正、情報通信技術の進展などめまぐるしく農業構造が変化しています。

地域農業については、安心・安全な食品に対する消費者ニーズが高まるなか、農業者の高齢化や担い手不足、スマート農業への対応、農村地域の活力維持や農地の保全管理が大きな課題となっています。

農業が将来にわたって地域を守り、人々の生活を支え、産業として成り立つよう関係機関、農業者の皆様とともに、農業の持続的発展に向けて各施策を推進します。

基幹作物である昨年の水稲作柄は、自然災害もなく好天に恵まれ、北空知管内の作況指数は「１０７」の「良」となり、品質面でも素晴らしい作柄となりました。特産品の「暑寒メロン」については、出荷量は前年を下回りましたが、安定した価格で取引され、食味の良い高品質なメロンが出荷されました。

米の主産地として、早期播種・移植の推進、活力ある稲の生育を助長するため、ケイ酸資材施用に対する助成事業により、良質・良食味米生産と収量確保を支援するとともに、ライスコンビナート施設の改修事業をすすめ、集荷体制の強化を促進してまいります。

安心・安全な農産物生産の推進については、導入２年目の水稲種籾温湯殺菌消毒施設が有効に活用され、環境に配慮した品質の高い農産物を生産するクリーン農業の普及促進が図られますとともに、「ＹＥＳ！ｃｌｅａｎ」の取組が一層拡大されていくことを期待するところであります。

ブランド作物である「暑寒メロン」については、引き続き生産維持のため、ハウス設置補助事業による支援をしてまいります。

担い手農業者や後継者の育成・確保については、農業後継者未来応援金による農業後継者への支援を図るとともに、関係機関・団体との連携や新規就農者の育成事業を拡充し、地域農業の担い手確保を積極的に進めてまいります。

土地改良事業については、国営緊急農地再編整備事業雨竜暑寒地区「雄飛・新生工区」は、基盤整備工・客土工の継続、「中島工区」は、逆川埋立て工・基盤整備工が計画され、道営経営体育成基盤整備事業「北友南地区」は、基盤整備工、「東栄地区」は、全て調査地区となり事業採択に向け進められており、今後も変わらぬ推進と必要予算確保に向けて取り組んでまいります。

基幹水利施設については、適切な維持管理と「国営施設応急対策事業　新雨竜二期地区」の円滑な事業推進のため、関係機関と連携し推進してまいります。

有害鳥獣対策については、農作物をシカやアライグマの被害から守るため、地域住民や関係機関と調整を図り、役割分担をしながら一体となって被害の拡大防止に努めてまいります。

近年、居住地へのクマの出没が増えていることから、新たな箱罠の活用により対策の強化を図ってまいります。

林業の振興については、森林資源の活用と水資源等の環境保全のため、除間伐等の各種事業を継続実施し、町有林・民有林の計画的な維持・管理に努めてまいります。

産業間連携による活力ある商工業の展開

人口の減少等による購買力低下に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、町内商工業者を取り巻く環境は、大変厳しい状況にあります。このことから、商工業における経営の安定と近代化促進のため、関係団体と連携を図り「雨竜町商工業振興・地域雇用推進事業」及び融資や利子補給事業の実施、消費活性化事業やＵＰカードの普及促進を進めます。

コロナ禍の影響を引き続き受けている事業者への支援として「商工業者持続化応援給付金交付事業」を実施してまいります。

特産品開発については、地元農産物を活用した地域ブランド品の創出と開発に取り組むほか、各種イベント及び町ホームページ等で積極的にＰＲしてまいります。

地域の魅力を発信する観光の展開

山岳型高層湿原帯として貴重な雨竜沼湿原は、自然豊かな「うりゅう」を代表する観光スポットとして、例年多くの登山客が訪れています。

このことから、引き続き感染防止対策を徹底した中で登山客の適切な受け入れとゲートパーク施設の維持管理に努めてまいります。

訪れる登山客が快適に散策できるよう、湿原内の老朽化した木道等の改修整備の継続について、関係機関と連携し執り進めてまいります。

道の駅をはじめ、雨竜沼湿原・いきいき元気村など、観光拠点施設の効果的な連携を図るとともに、農産物・商工観光・文化など、「うりゅう」の魅力を関係機関と連携し、情報発信してまいります。

北海道日本ハムファイターズパートナー協定は、本年度が3年目の最終年となることから、多くの町民がふれあうことのできるよう、イベント交流や講習会など、各種事業を推進してまいります。

地域おこし協力隊員は、町内外において交流人口を拡大し、各方面に雨竜町の情報を発信する活動を積極的に広げています。

これらの活動を後押しするため、今後においても、雨竜町のPRや観光情報の発信・特産品開発と販売戦略、イベントの参加や本町の魅力発信などに取り組む諸活動を継続的に支援するとともに、雨竜町で活動の幅を更に広げるため、協力隊員の増員募集を進めてまいります。

雇用環境の創出と就業機会の確保

就労ニーズの多様化、人材不足により、常時雇用者やパート職員の人材確保も難しい状況にあることから、既存企業・商店における経営強化のため、事業拡充支援や新規企業の誘致による雇用環境を創出し、就業機会の確保と充実を推進してまいります。

明るく豊かな暮らしを守るまちづくり

美しい景観と暮らしやすい生活環境の融合

「うりゅう」には、のどかな田園風景を眺めながら、勇壮な暑寒連峰を望むことができる美しい景観があります。この田園地帯と調和のとれた美しいまちづくりを進めてまいります。

公共賃貸住宅の住環境の向上と定住の促進を目的とし、建替え事業を進めている「わかば団地」において、勤労世帯者向け賃貸住宅1棟8戸が本年秋に完成し供用を開始します。また、第3期工事として、公営住宅1棟9戸を2年間かけ整備してまいります。

既設公共賃貸住宅長寿命化工事は「みどり団地」B棟の外部修繕工事を実施し、快適な住宅環境の維持・管理に努めてまいります。

雨竜町土地開発公社と連携し、雨竜町定住促進団地1区画の早期売却を図るとともに、新たな分譲地6区画の造成を行い、各種定住促進関係施策のPRによる販売促進を図り、町内外からの定住促進に努めてまいります。

光ファイバー網を雨竜町内全域に整備し、全町民が同じ条件の下でインターネットを活用した新しい生活環境となるよう推進してまいります。

廃棄物の適正処理と環境衛生の向上については、関係機関と連携し、不法投棄の監視や啓発活動を進めるとともに、雨竜町廃棄物処理基本計画に基づき、廃棄物処理を進めてまいります。

また、本年から新たにごみの農村地区戸別収集を実施してまいります。

中空知衛生施設組合が実施する滝の川斎苑改築事業については、本年3月に本体が完成し、4月より供用開始となります。旧斎苑解体工事と外構工事による事業完了に向けて、構成市町と連携を図り、適切に推進してまいります。

安心・安全な暮らしの提供

防災・減災対策では、防災訓練の実施と防災用備蓄品の充実を図り、常日頃から災害に備え万全な体制を整えてまいります。

交通安全対策については、交通事故死ゼロ2,500日を新たな目標に掲げ、関係機関と一層の連携を図り、交通事故の抑止に努めてまいります。

また、高齢者による交通事故防止対策として、高齢者運転免許証返納サポート事業により、自主的な免許証返納を呼び掛けてまいります。

生活交通手段の確保対策として、路線バスやシルバータクシーの活用等、引き続き関係機関と連携するとともに、利用者の利便性に配慮してまいります。

町道及び橋梁の維持・補修・長寿命化工事については、本年度も計画的に実施してまいります。

冬期間の道路管理については、的確な除排雪体制を整え、1年を通して、安全で快適な交通環境の確保に向け、適切な路線維持管理に努めてまいります。

健やかに暮らし続けることができる環境の整備

新型コロナウイルス感染症については、早期終息を目指し関係機関と連携してワクチン接種等の感染拡大防止対策を推進してまいります。

健康づくり・疾病予防・介護予防対策につ

いては、健康寿命の延伸を目指して疾病の早期発見と重症化予防対策を主眼に、感染症予防対策を講じながら各種健診・健康教育・相談事業・訪問事業等を継続し推進してまいります。

各種がん検診、国保特定健診及び歯科健診については、自己負担の無料化を継続するとともに、商工会と連携したUPカードの活用行い、受診率の向上に努めてまいります。

地域医療対策として、地元医療機関への財政支援を継続してまいります。また、国民健康保険事業については、北海道及び空知中部広域連合と連携してまいります。

出産・子育て環境については、新生児聴覚検査費用、不育症治療費、不妊治療費への助成事業及び保育料の全額助成や、保育園の環境整備充実を図り、引続き子育てに優しい環境づくりに努めてまいります。

高齢者福祉については、生活支援体制整備事業及び認知症初期集中支援事業を継続実施し、高齢者支援サービスの拡充に努めてまいります。

また、いきいき館やパークゴルフ場の環境整備を図るなど、高齢者にとって住み良いまちづくりを推進してまいります。

障害者福祉については、障害者総合支援法及び第６期雨竜町障害福祉計画、第２期雨竜町障害児福祉計画に基づき、総合的かつ適切にサービスが提供されるよう努めてまいります。

明るい未来を描く教育・文化・スポーツのまちづくり

健やかな成長を支える教育の充実

急激に変化する現代社会の中で、学校で学んだことが自分自身の将来につながるよう、児童生徒自らが課題を見つけ、自ら学び、自ら考えることで、「生きる力」を身につけ、しっかり判断して行動できる教育活動を展開し、これからも地域の信頼に応え、「ふるさとうりゅう」に誇りと愛着を持つ児童生徒の育成を目指してまいります。

小中学校のより一層の連携と、地域とともにある学校づくりを進め、義務教育９年間を通した教育活動により、雨竜町における小中一貫教育制度のさらなる充実を図ります。

仲間とふれあい笑顔あふれる生涯学習社会の形成

町民一人ひとりが健康で心豊かな生活が継続して送ることができるよう、学びに対しての動機づけを行い、生涯学習社会の形成により「地域づくり」、「人づくり」、「仲間づくり」を推進し、次代を担う子どもたちの健全育成と、幼児から高齢者までの各世代に多様な学習機会を提供してまいります。

心身両面にわたる健康の保持増進と冬場の運動不足解消のため農村環境改善センターに一般開放日を設定するなど、スポーツの振興に努め、各体育団体等と連携し、指導体制の構築や環境づくり、事業実施等を支援してまいります。

芸術文化の振興については、各種文化団体の育成や活動を支援するほか、文化活動への参加や優れた芸術文化に接する機会を提供してまいります。

また、郷土伝統芸能保存活動に対し、引き続き支援と推進を図ってまいります。

社会教育施設については、適切な維持管理と有効活用に努め、利用環境改善に取り組んでまいります。

住民参加による愛着のあるまちづくり

地域コミュニティ活動の推進

住民参加によるまちづくりを推進していくため、住民目線での対話を重視した各種集会等の開催に努めてまいります。

また、地域コミュニティを維持するため、引き続き町内会活動などを中心に、地域が主体となった活動の支援に努めてまいります。

町に人を呼び込む活動の展開

人口減少に歯止めが掛かるよう定住促進事業を積極的にPRし、安心して子育てのできる「うりゅう」の魅力を、町内外に向け積極的に情報発信してまいります。

ふるさと納税制度については、各種取り扱いサイトの活用を広げ、更に特産品の開発と掘り起しを行い、返礼品の拡充とPRの強化を進めてまいります。

行政情報の積極的な提供と住民との対話の促進

町民に必要な行政情報を的確に伝えるため、「町ホームページ」と「広報うりゅう」や「防災行政無線」を活用した情報発信に努めてまいります。

また、住民ニーズを的確に把握するため、町政懇談会や町内会長会議を通して、きめ細かい活動を展開し、町政への意見反映に努めてまいります。

行財政健全化の推進

健全財政の維持に努め、行政水準の向上を図るため、各種経費の節減・合理化及び財源の確保に努めるとともに、各種基金の適切な運用と行政資産を適正に管理してまいります。

また、事務事業の効率化を図るため、広域で構成する一部事務組合、広域連合、及び中空知定住自立圏の事業に構成市町と緊密に連携し、継続して取り組んでまいります。

令和3年度 町教育行政執行方針

社会が急激に変化する中、子どもたちの学習環境も大きく変わろうとしています。

新型コロナウイルス感染症拡大を背景としたGIGAスクール構想の前倒しにより、学校のICT整備が急速に進められ、今後これらを積極的に活用し、子どもたちの学習活動を進めていかなければなりません。

昨年の小学校に続き、本年4月より中学校で新学習指導要領が実施されます。子どもたち一人ひとりの状況に応じた個性や能力を伸ばし、教育の質の向上を目指していくことが今、求められています。

児童生徒自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、しっかりと行動できる「生きる力」を確実に身につけることができるよう教育活動を展開するとともに、未来を担う地域の宝である子どもたちの健やかな成長と、「ふるさとうりゅう」に誇りと愛着を持つ「児童生徒」の育成を目指した学校教育を推進してまいります。

「仲間とふれあい笑顔あふれる生涯学習社会」の形成を目指し、町民一人ひとりが生きがいを感じながら、心豊かに人生を過ごすために、それぞれが多様な目的を持ち、学びに対しての動機づけを行うとともに、「地域づくり」、「人づくり」、「仲間づくり」となる生涯学習社会の構築と学習内容の充実が重要であります。

文化やスポーツの振興を通じ、地域ぐるみで「いつでも・どこでも・だれでも」そして「みんないきいき・のびのび」と生涯にわたって学習活動に参加できるよう、「第6次雨竜町社会教育中期計画」に基づき社会教育を推進してまいります。

学校教育

学校経営

新型コロナウイルス感染症拡大による取組として「学校における新しい生活様式の指針」を踏まえ、様々な制約の中、学校運営を進めていかなければなりません。

施設一体型併設校における小中一貫教育の取組を基盤として、児童生徒一人ひとりの「学力の向上」を目指して個性や能力を伸ばし、無理なく次の段階に移行できるよう、小学校と中学校が交流・連携をより一層進めてまいります。

小中学校の教職員が目指す子ども像を共有し系統的な教育を進め、義務教育9年間を修了するにふさわしい学力・体力・豊かな心を身につけさせることを目指し、その具現化に向け、校長の力強いリーダーシップのもと、教育目標の達成に向けて教職員が一丸となって日々の実践に全力を挙げ、教育の質的向上を図り活力ある学校づくりを推進してまいります。

教育課程

学校教育を通じて、学校と地域がつながることにより、地域全体でどのような子どもを育てるのかという目標やビジョンを共有し、地域とともにある学校づくりを進めてまいります。

また、「社会に開かれた教育課程」の視点に立ち、雨竜の地域性を活かし、義務教育9年間を見通した計画的かつ継続的な特色ある学校づくりに向け、地域の教育資源を活用した「ふるさとキャリア教育」を積極的に展開するなど、新学習指導要領の趣旨に基づき、雨竜町としての特色ある教育活動を推進してまいります。

更に、新型コロナウイルスなどによる臨時休校等突発的な出来事に対し、授業時数の変更に対する柔軟な対応、又、学習評価をより適正に行うことが可能な「2学期制」の導入

を本年試行的に行い、個に応じた学習や学校行事にしっかりと取り組めるよう充実した学校生活と学習環境になるよう努めます。

学習指導

基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得を図るため、各種調査等の結果を分析し、学力・学習状況の把握・検証に努めるとともに、教員加配制度を活用した教員の定数増による指導体制の充実と、本年度新たに教員免許所有者による学習指導専門支援員1名を配置し、学力向上対策と校内体制の強化により通常授業の改善と学習習慣の定着を図ってまいります。

また、各学校で作成した「学校経営プランニングシート」に基づく取組や、小中相互乗り入れ授業、小中合同教員研修の実施などにより、教職員全員が学校教育の変化に円滑対応できるよう、指導の在り方について共通認識を持ち、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善に努めてまいります。

さらに、小中学校のデータベースカルテをもとに、教職員全体で児童生徒の情報を共有し、系統的指導を個に応じて進めてまいります。

道徳教育

「考え、議論する」道徳の授業を要とし、教育活動全体を通じて「生命の尊さ」や「思いやり・感謝」の心を持ち、「礼儀正しく行動」でき、「郷土に愛着を持つ」児童生徒の育成をめざし、道徳教育を一層充実してまいります。

また、道徳教育推進教師を中心に、全教職員で道徳教育の指導計画や指導方法を工夫・改善するとともに、「郷土の伝統や文化」を取り扱った道徳教材・資料を積極的に活用しながら、義務教育9年間を見通した道徳教育の充実を図ってまいります。

特別活動

社会の一員としてより良い生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるため、児童生徒一人ひとりがお互いの「個性」を認め助け合う望ましい人間関係を確立することが重要であります。連帯感や達成感を養い、小中学校の連携による合同行事なども工夫しながら、児童生徒の成長が実感できる特別活動の実践に取り組んでまいります。

総合的な学習の時間

課題解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度や、自己の生き方を考えることができる資質・能力を育てるため、一人ひとりの社会的・職業的自立に向けた職場体験学習を町内関係団体の協力を得ながら進めてまいります。

生徒指導

「命の大切さ」や「いじめを許さない心」を醸成する児童・生徒指導を徹底することが極めて重要であり、一人ひとりの個性、能力、適性等細やかな指導のもと自己実現を果たすことができるよう支援していく必要があります。各学校におけるいじめ防止基本方針に基づく組織的・計画的な対応により、いじめの未然防止、早期発見・早期解決を図る取組を充実してまいります。

9年間を見通した「ピア・サポートプログラム」の活用を図り、児童生徒の好ましい人間関係を育む取組を教育課程に位置づけ実践してまいります。いじめ防止対策に向けた取組や集会等を小中学校合同で実施するとともに、スクールカウンセラーを積極的に活用するなど教育相談機能の充実に努めてまいります。

また、小中学校在籍時の心や体の経年変化を教職員全体で情報を共有し、データベースカルテを活用してきめ細やかな指導に努めてまいります。

健康・安全指導

児童生徒が健やかに成長するためには安全の確保や心身の健康が極めて大切であり、健康安全意識の向上と日常生活での習慣化を家庭や地域と連携を図りながら取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症対策の予防徹底を学校全体で取り組み、非常時には関係機関と連携し、安全・安心で迅速な対応に努めるとともに、医療的ケアを必要とする児童生徒に対応すべく、関係機関・医療関係者との体制づくりと校内環境づくりに努めます。

小学校における虫歯予防対策としてのフッ化物洗口を継続実施いたします。

また、不審者対策と火災や自然災害等に対応すべく、避難訓練や集団下校訓練、北海道危機対策局の協力のもと、「一日防災学校」を小中合同で実施し防災教育の推進に努めます。

さらに、薬物乱用防止教室を北海道警察や関係機関と連携して実施、若年層からの啓発活動を行います。

児童生徒の安全確保を優先かつ機能的に実施するための「危機管理マニュアル」に基づき、全職員が共通理解し、迅速かつ組織的に対応

ができるよう徹底を図ってまいります。

特別支援教育

児童生徒一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばせるよう個別の教育支援計画にて教育的ニーズと保護者の想いを把握し、個別の指導計画を作成して教職員が共通理解を図りながら特別支援教育を推進してまいります。

また、特別支援教育コーディネーターを中心に情報の共有と適切な指導や支援に努めるとともに関係機関との連携強化を図り、一貫した支援体制の充実に努めてまいります。

教育環境

高度情報通信ネットワークを活用した「教育の情報化」を積極的に進め、導入済みのタブレット端末の特性を生かした授業や家庭学習での効果的な活用を図るとともに、デジタル教科書実証事業校として北海道の指定を受け、今後のデジタル教科書に対応すべく取組を進めてまいります。

また、新型コロナウイルス感染症対策によるマスク着用や熱中症対策として普通教室を含む各教室に空調設備が設置されることから、今まで以上に集中できる授業体制づくりに努めます。

新十津川町との学校給食共同実施においては、雨竜町産農産物を含めた地産地消を通じ、安全・安心な給食を提供するとともに、食の指導、食物アレルギーを持つ児童生徒についての情報の共有と研修を行い、「雨竜町学校給食における食物アレルギー対応」のマニュアルに基づき、適切に対応してまいります。

子育て支援策の一環として学校給食費の助成と、修学旅行費助成を引き続き実施するとともに、就学時前の世帯に対して、就学援助制度を適用し対応してまいります。

本年度のカナダトロント市国語教室との交流については、特例的にトロント市への訪問団派遣と受け入れを同一年で実施し、交流を深めてまいります。

社会教育

幼児・青少年教育

次代を担う子どもたちの健全育成を図るため、乳幼児期における読書活動の推進として、乳幼児に対する「ブックスタート事業」及び1歳6か月の幼児を対象とした「ウッドスタート事業」を雨竜高等養護学校の協力のもと継続して実施いたします。

小学生を対象とした「ちびっこチャレンジ教室」については、新型コロナウイルス感染状況を考慮しつつ、町外での活動のみならず、講師を招致し、町内での開催も視野に入れ実施してまいります。

また、「こども英語教室」や子どもを対象とした「水泳教室」など、様々な体験活動と学習機会を提供するとともに、親子で参加できる教室も展開し、親同士の交流の場と子育て支援を行います。

さらに、家庭学習の定着と基礎学力向上対策として「雨竜町ジュニアスクール」や、町子ども会育成連活動への支援、小中学生を対象とした「リーダー養成講習会」を継続して実施いたします。

成人教育

多様化・高度化する学習ニーズを的確に把握し対応するため、各種団体やサークル活動の育成支援を行ってまいります。健康づくりや体力づくりに関する教室など基礎から応用までを推進する一連の機会を設け、より多くの方が興味を持って参加いただけるよう講座内容の充実を図ってまいります。

高齢者教育

高齢者が健康で明るく生活を過ごすため、健康保持並びに教養を高め、生涯にわたって学ぶことのできる学習環境の場として「いきいき学園大学」を引き続き開催し、学習内容の充実に努めてまいります。

スポーツ振興

「スポーツフェスティバル」をはじめとした各種スポーツ行事等により、町民がスポーツ・レクリエーションに親しむ機会の提供に努めてまいります。

また、北海道日本ハムファイターズとの連携協力により、17回目の開催となる「キッズサマーキャンプin雨竜」をはじめ、幼少時からの体力づくりと身体を動かす楽しさを醸成することを目的とした「エンジョイ野球教室」や「キッズ体力アップ教室」の開催、身体づくりの基礎となる「ストレッチ教室」や「栄養学講座」の開催など、様々な取組を展開してまいります。

芸術文化振興

「町民文化祭」の開催をはじめ、芸術や文化団体の育成と活動支援を行ってまいります。

また、郷土伝統芸能を「うりゅう」の歴史的文化として次世代に伝承するため、今後も郷土伝統芸能の活動に対して、積極的に支援してまいります。

社会体育施設維持管理

社会教育活動を行う上での拠点となる各施設の適切な維持管理と有効活用に努め、常に利用者の視点に立った施設の環境改善に取り組んでまいります。

雨竜町人事

【特別職】
- 町　長　西野尚志
- 副町長　白川久純
- 教育長　糸谷尚徳

課(局)	課長	担当名	主幹	主査	主任	主事等
総務課	源　英博	総務	[総務防災] 梶田勝也 (総務課企画財政担当主幹)	長原康雄		髙坂直幸
			[庶務職員] 青柳祐揮枝	山下隼平 (教育委員会主任)		
		企画財政	安田尚之 (総務課総務担当総務防災主幹)	鎌田昭仁 (産業建設課農政担当主査)	伊藤隆博 (総務課企画財政担当主任級主事)	
住民課	瀧山智治	保健	[事務] 小川智代 [業務] 佐々木未歩	井添誠二 髙見七美 (住民課保健担当主任)	石川実砂希	櫻庭由香里 武田彩 齊藤みのり
	室長 高瀬則道 (住民課福祉担当主幹)	福祉	(扱)高瀬則道	宗近佳子	[再任用] 逆井弘	西田真智
				押切隆紀 (住民課福祉担当主任)	[再任用] 中野義久	池田光希 (新規採用)
		生活環境	(扱)高瀬則道	吉目木宏一		(兼)西田真智 (兼)池田光希
産業建設課	中野達也	農政林務	小川和宏 (農業委員会事務局長)	一瀬忠之 (産業建設課農政担当主査) 谷口正人 (産業建設課商工担当主査)	岡本北斗 (産業建設課農政担当主任級主事)	宗石創 (産業建設課林業担当主任級主事) 黒島諒貴 (農業委員会主事)
		商工観光	押切麻衣子 (住民課福祉担当主査)		[再任用] 髙桑紀代美	
	技術長 西井浩司 (産業建設課土木担当主幹)	建設管理	(扱)西井浩司	田中邦彦 (産業建設課建築担当主査) 杉本政人 (産業建設課土木担当主任)		山本竜也 (産業建設課土木担当主事) 梅原祐哉 (新規採用)
	室長 村本邦広 (産業建設課参事)	農村整備	佐々木督 (産業建設課土地改良事業担当主幹)	野々宮博介 (産業建設課土地改良事業担当主任)		堀籠成希 (産業建設課土地改良事業担当主事)
出納室	会計管理者 芳本幸子	税務会計	小宮山めぐみ (教育委員会主幹) 宗近秀靖 (出納室税務会計担当主査)	藤田岳民 (教育委員会主査)		岩塚圭輔
教育委員会	先名輝彦	教育	北川忠 (産業建設課農政担当主幹)	滝川裕美子 工藤祐馬 (総務課企画財政担当主査)		鈴木千尋 (総務課企画財政担当主事) 片岡浩規 (新規採用)
農業委員会	事務局長 淺田好則 (住民課参事)	農地				(兼)黒島諒貴
議会事務局	事務局長 鈴木久人 (産業建設課技術長)	議会				川口瑞紀

(勤務)雨竜町社会福祉協議会　(再任用)逆井弘
(再任用)中野義久

※ 白抜きは4月1日付人事異動者
名前の下の(　)は前職等
(兼)…兼務　(扱)…事務取扱

(令和3年3月31日付)
【退職】議会事務局長　中野義久

産業建設課内の担当名が変更されました

- 「農政担当」＋「林業担当」 → **「農政林務担当」**…農政全般・農業経営・担い手対策・農業災害・畜産・制度資金・良質米生産・病害虫防除・土壌分析・農業気象情報・有害鳥獣対策・林業・国定公園・雨竜沼湿原ゲートパーク維持管理・緑化推進・ラムサール条約
- 「商工担当」 → **「商工観光担当」**…商工全般・企業誘致・観光振興・労働・特産品開発・道の駅・エネルギー
- 「土木担当」＋「建築担当」 → **「建設管理担当」**…土木工事・町道・橋梁・河川・下水道維持管理・除排雪・町有建築物の管理・町営住宅入退居
- 「土地改良事業担当」 → **「農村整備担当」**…農村整備事業・土地改良事業

URYU-GENERAL ACCOUNT BUDGET 2021

一般会計予算

予　算　概　要

【産業の振興】

「ライスコンビナート改修事業」に６，１３４万７千円、ケイ酸剤の助成として「うりゅう水稲活力Ｒ助成金」が７５０万円、「特産品栽培ハウス設置補助金」に４００万円、農業後継者を支援する「うりゅう農業後継者未来応援金」に７５０万円、北友南地区で実施する「農地整備事業」の負担金が２，１６０万円、「商工業者持続化応援給付金」２，０００万円を計上するほか、特産品開発や有害鳥獣対策にも予算を計上しています。

【生活環境施設等の整備】

「町道維持補修工事」に１，２８１万５千円、国庫補助事業である「橋梁長寿命化改修事業」に３，２３２万円、町道南７号線外道路改良・新設工事に６，３５８万円、「みどり団地Ｂ棟外部改善事業」に２，７５６万６千円、「わかば団地公共賃貸住宅建替事業」に２億７，８６６万２千円を計上するほか、除排雪作業にも予算を計上しています。

【暮らしの安心】

「中空知生活交通確保対策負担金」として７４８万円、、高齢者、身体障害者にタクシー利用券を交付する「シルバータクシー事業」に４９０万５千円、「防災用資材備品購入費」として２５０万９千円を継続し計上しています。

【医療・福祉事業の推進】

妊婦健康診査など「子育て支援事業費」に８４万１千円、「インフルエンザ予防接種費用助成金」に２３６万円、を計上するほか、町民を対象とした特定健診及び歯科健診事業については、自己負担の無料化を継続して実施します。低所得世帯に冬季生活費用の一部を助成する「冬季生活支援事業」、「高齢者世帯等除雪費助成金」のそれぞれに２００万円、保育園に通園する園児の保護者に対して助成する「子育て支援保育料助成事業」に９０２万４千円、「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種費用」に１，０３８万円を計上しています。

【教育環境の整備】

「修学旅行費助成事業」に５８万円、「オンライン家庭学習通信費等助成金」に１１８万８千円、「史跡公園内整備工事」に３００万円を計上するほか、引き続き、学校給食費の保護者負担金の約６割を助成する保護者負担軽減措置を実施します。

【まちづくりの推進】

「町制施行60年記念事業費」に１３０万円、雨竜町のPRやイベントの企画等を行う「地域おこし協力隊事業」に１，７７１万円、「ふるさと納税返礼事業」に１億６，６３６万４千円、「田園の里定住促進事業」に４，３０２万９千円、人材育成や交流事業を助成する「うりゅう未来のまち・ひとづくり事業」に３００万円、「北海道日本ハムファイターズパートナー事業交付金」に２５０万円を計上しています。

一般会計 39億6384万2千円

（１人あたり1,757,022円）

※「%」は、一般会計予算に占める割合を示しています。
※１人あたりの金額は、令和３年２月末人口2,256人で割り返した金額です。

歳出予算

総務費
一般事務費や財産管理、広報誌の発行などに使うお金
6億5,836万9千円　16.6%
１人あたり291,830円

民生費
社会福祉や老人福祉、保育園などに使うお金
4億4,756万7千円　11.3%
１人あたり198,390円

衛生費
健康づくりや保健事業、ごみ処理などに使うお金
2億8,346万8千円　7.2%
１人あたり125,651円

農林水産業費
農業振興や農道の整備などに使うお金
5億3,537万7千円　13.5%
１人あたり237,312円

商工費
商工業振興や観光事業などに使うお金
8,860万2千円　2.2%
１人あたり39,274円

土木費
道路整備や除排雪、公営住宅の管理などに使うお金
5億5,477万9千円　14.0%
１人あたり245,913円

消防費
滝川地区広域消防事務組合に対する負担金などに使うお金
1億2,605万5千円　3.2%
１人あたり55,875円

教育費
小・中学校に係る経費や社会教育などに使うお金
1億5,090万1千円　3.8%
１人あたり66,889円

公債費
事業を行うために借りたお金の償還金
5億3,655万5千円　13.5%
１人あたり237,835円

職員費
職員の給料などに使うお金
5億2,000万7千円　13.1%
１人あたり230,499円

その他
議会などに要するお金
6,216万2千円　1.6%
１人あたり27,554円

歳入予算

町税
皆さんが納めた税金
2億1,542万1千円　5.4%

地方交付税
国が財源の不足する市町村に配分するお金
15億5,000万円　39.1%

使用料・手数料
公共施設の使用料、住民票などの交付手数料
8,369万7千円　2.1%

国庫支出金
特定の事業に対し、国が支出する補助金
2億2,980万円2千円　5.8%

道支出金
特定の事業に対し、道が支出する補助金
3億2,050万6千円　8.1%

寄附金
町への寄附金
2億3,001万円　5.8%

繰入金
事業を行うためなどに取り崩す貯金など
6億9,040万3千円　17.4%

町債
事業を行う場合の財源不足分を補うために借りるお金
3億5,420万円　9.0%

その他
分担金や財産収入など
2億8,980万3千円　7.3%

特別会計予算

- 国民健康保険特別会計　1億4,117万9千円
- 後期高齢者医療特別会計　4,438万7千円
- 農業集落排水事業特別会計　4,798万6千円

このページでは、小・中学校の転出される方から
寄せられたごあいさつを掲載します。
転入される方につきましては、次号にて紹介します。

春の人事

Personnel Changes In Spring

雨竜小学校

教諭
井上伸一

この度の異動で、浦臼町立浦臼小学校へ赴任することとなりました。雨竜小学校では6年間お世話になり、多くの経験をさせていただきました。

その間、保護者の方々や地域の皆さまに行事等で助けていただき、とても感謝しています。特に高学年を担任した時には、多くの方に助けていただき、田植えから稲刈りまですることができました。また、田んぼアートでは、青年部の方々の支援で子どもたちが描いた原画を田んぼアートとして表現することができ、とても感謝しています。

このまちで培った経験を生かしながら、新任地での勤務に励んでいきたいと思います。皆さまに支えられながら勤めることのできた6年間、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

養護教諭
遠藤郁

この度、新しい学校へと赴任することとなりました。雨竜小での勤務は、初任校ということもあり、養護教諭としてだけではなく社会人として、たくさんのことを学ぶ日々だったように思います。

そして道外から来たこともあり、慣れない生活でしたが、そのような中でも気さくに温かく接してくださった地域の皆さまには、感謝の気持ちしかありません。たくさんのサポートを受けながら、働くことができました。

もう暫くの間、新型コロナウイルス感染症の影響下での生活が続きます。町内の皆さまも心身ともにお身体に気をつけてお過ごしください。お世話になりました。

雨竜中学校

教頭
清水一伸

初めて教員になって赴任した深川市以来、久しぶりの北空知「雨竜町」に着任して3年が経ちました。教頭という初めての職責に少なからず不安もありましたが、生徒や保護者の皆さま、地域の方々に優しく迎えられ、充実した毎日を過ごすことができました。

小中一貫教育を進める雨竜中学校での経験は、他では得られない貴重なものでした。小学校勤務の経験のない自分にとって、間近で小学生が成長する姿を見られる環境は、とっても新鮮でした。さらにその小学生が中学校に入学してから見せる成長の変化も感じ取ることができ、毎日が楽しかったです。

多くの人の支えがあって、新しい環境で仕事ができたことに感謝します。新任地でもここで学んだ小中連携の取組みを生かして頑張っていきます。大変お世話になりました。ありがとうございました。

教諭
玉井数諭樹

雨竜町には、日高で採用された時から当時の生徒と一緒に雨竜沼湿原や南暑寒別岳へ何度も来ました。今回は雨竜中学校の生徒たちと行けると楽しみでした。

新型コロナウイルスの影響が、四季の姿麗し雨竜にまで及ぶとは、残念です。担当している生徒とアクリルボードを重ねて、立体雨竜沼湿原を作りました。次年度こそは、雨竜沼に行けるよう祈っています。

再任用教員なので、1年限りの勤めでしたが、皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

雨竜中学校

英語指導講師

David Li

To Uryu town,
（雨竜町の皆さまへ）

First and foremost, a big thank you to everyone I was lucky enough to meet in the short time I was here.
（何よりもまず、私がここにいた短い時間、皆さまに出会うことができて幸運でした。ありがとうございます。）
You had shown me a lot of support and kindness, during what was quite a difficult year. Because of effects of the coronavirus, I unfortunately didn’t get the chance to meet as many of you as I hoped.
（新型コロナウイルスの影響で皆さまと交流する機会は少なくて残念でしたが、たくさんのご支援とご協力をいただきました。）
But, through your perseverance we managed to make the school year both rewarding, and unforgettable!
（そのような状況でも、みなさんの頑張りで素晴らしい学校を築くことができました！）
I hope to return here one day. If not to see how much the students have grown; the awesome scenery, then definitely for the ice cream at the "MICHI NO EKI".
（いつの日かここに戻ってきて、成長した生徒を確認したり、素晴らしい景色を見たり、道の駅のアイスクリームを食べたいです。）
Until then, take care.
（それまで身体にお気をつけて。）

Net119緊急通報システムについて

滝川地区広域消防事務組合では聴覚・言語機能に障がいがあり、音声による通報が困難な方を対象にスマートフォン等からインターネットを利用して簡単な操作で素早く119番通報ができるNet119緊急通報システムを導入しています。

利用対象者は町内に在住、在勤又は在学し、音声による119通報に不安がある方です。また、スマートフォン等を持っている方で事前登録が必要です。

詳しくはホームページをご覧いただくか下記までお問い合わせください。

滝川地区広域消防事務組合消防本部通信指令課　☎74-4824

メールアドレス　taki-shirei@takifire.com　ホームページ　http://takifire.com/

滝の川斎苑が新しくなりました

滝の川斎苑の本体工事が終了し、４月より供用を開始しています。

５月より旧斎苑の取り壊し工事を行いますので、第一駐車場をご利用ください。

駐車場については、左の図をご覧ください。

お問い合わせ　滝の川斎苑　☎７５－３８００

４月からごみの収集日程が変わりました。
収集日程は下記カレンダーをご覧ください。
ご不明な点は住民課生活環境担当までお問い合わせください。
健康スケジュール･休日夜間在宅医･イベントなど総合情報カレンダーです。

木 Thu	金 Fri	土 Sat
8 いきいき学園大学入学式 10:00～15:00（公民館） 市街西 燃やせるごみ	**9** 雨竜高等養護学校入学式 9:35～（雨竜高等養護学校） ひきこもり家族交流会 13:30～15:30（滝川市「みんくる」） 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション	**10** 外科系当番 滝川脳神経外科 農村西 燃やせるごみ 戸別
15 おいでサロン 10:00～12:00（公民館） 市街西 燃やせるごみ 市街東 資源ごみ	**16** 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション 市街西 資源ごみ	**17** 外科系当番 滝川市立病院 農村西 燃やせるごみ 戸別
22 おいでサロン 10:00～12:00（公民館） 市街西 燃やせるごみ 農村東 資源ごみ 戸別	**23** 乳児･1歳6か月児･3歳児健診 受付11:30～12:00（いきいき館） 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション 農村西 資源ごみ 戸別	**24** 外科系当番 滝川市立病院 農村西 燃やせるごみ 戸別
29 昭和の日 外科系当番 滝川市立病院 おいでサロン 10:00～12:00（公民館） 市街西 燃やせるごみ 農村西 燃やせるごみ ステーション	**30** 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション	**5/1** 外科系当番 滝川脳神経外科 市街西 燃やせないごみ 農村西 燃やせないごみ 戸別
6 市街西 燃やせるごみ	**7** 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション	**8** 外科系当番 滝川脳神経外科 農村西 燃やせるごみ 戸別

町の人口（対前月末）

男　1,089人（－10）
女　1,151人（－6）
計　2,240人（－16）
世帯数　1,089（－3）
（３月30日現在）

限りある
水資源を大切に！
節水に
ご協力ください。
西空知広域水道企業団

新型コロナ
ウイルス対策
続けよう！

休日・夜間の急病相談

●滝川地区（外科系当番）
滝川市立病院　☎22-4311
滝川市大町２丁目２番34
滝川脳神経外科病院　☎22-0250
滝川市西町１丁目２番５

●滝川地区（内科系当番）
滝川市立病院　☎22-4311
滝川市大町２丁目２番34
土曜日　14時～翌日９時
日曜日・祝日　９時～翌日８時

●上記以外の問い合わせ先
当番病院案内ダイヤル
☎22-2299
またはかかりつけ医にご確認ください。
滝川地区広域消防事務組合のホームページにも休日夜間当番医が掲載されています。
(http://takifire.com/other/touban/)

高齢者相談窓口

高齢者の生活のことでお困りの時は、お気軽にご相談ください。
雨竜町地域包括支援センター
☎74-5717
平日　午前８時30分～午後５時15分

子育てに関する相談

子育てに関する相談は、住民課保健担当へ、お気軽にご相談ください。　☎77-2212

健康(生活習慣病)相談

随時、保健師が役場窓口や電話で対応いたします。必要に応じて栄養士の相談や家庭訪問なども行いますので、お気軽にご相談ください。　☎77-2212

こころの健康相談・ひきこもり相談窓口ひきこもり家族交流会

住民課保健担当　☎77-2212
滝川保健所健康推進課
☎24-6201
平日　午前９時～午後５時

4・5月 町民カレンダー

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed
4/4 外科系当番 滝川脳神経外科	**5** 農村東 燃やせるごみ 戸別	**6** 春の全国交通安全運動（4月15日まで） 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション	**7** 雨竜小・中学校合同入学式 9:40～（雨竜小・中学校） 市街東 燃やせるごみ
11 外科系当番 滝川市立病院	**12** 心配ごと相談日 13:30～15:00（公民館） 農村東 燃やせるごみ 戸別	**13** 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション	**14** おいでサロン 10:00～12:00（公民館） 市街東 燃やせるごみ
18 外科系当番 滝川脳神経外科	**19** 農村東 燃やせるごみ 戸別 特別搬入日	**20** さわやか健康クラブ 10:30～12:00（いきいき館） 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション	**21** うりゅうキッズクラブ 10:00～11:00（いきいき館） 市街東 燃やせるごみ
25 外科系当番 滝川脳神経外科	**26** いきいき館浴室定休日 市街東 燃やせないごみ 農村東 燃やせないごみ 戸別	**27** 市街東・西 生ごみ 農村東・西 生ごみ ステーション	**28** 無料法律相談会 13:00～15:00（ふれあいセンター） 市街東 燃やせるごみ 農村東 燃やせるごみ ステーション
2 外科系当番 滝川市立病院	**3 憲法記念日** 外科系当番 滝川市立病院	**4 みどりの日** 外科系当番 滝川脳神経外科	**5 こどもの日** 外科系当番 滝川市立病院
9 外科系当番 滝川市立病院	**10** 農村東 燃やせるごみ 戸別		

心配ごと相談・行政相談・介護保険月例相談

5月12日㈬　13:30～15:00　公民館第３研修室

民生児童委員・行政相談委員・人権擁護委員・オンブズパーソンが対応します。心配ごと等のある方はお気軽にご相談ください。

お問い合わせ　住民課福祉担当 ☎77-2212

風しん抗体検査の実施について

住民課保健担当　☎77・2212

雨竜町では風しんの発生及びまん延、先天性風しん症候群を予防するため、風しん抗体検査を実施しています。無料で検査を受けられるのは、来年2月までとなります。

対象者でまだ検査を受けられていない方は、クーポン券を4月中に再度送付しますので、同封する案内文に従い、抗体検査を受けてください。

▼**対象者**　町内に住民登録がある昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

▼**実施期間・クーポン券の有効期限**　令和3年4月1日～令和4年2月28日まで

※現在お手元にあるクーポン券は破棄し、新たにお送りしたものをご使用ください。

▼**抗体検査費用**　無料

▼**検査方法**　血液検査

▼**検査実施機関**　同封の案内文または町ホームページをご覧ください。

また、職場健診の際に、抗体検査を受けられる場合がありますので、健診申込時に受診先へご確認ください。

▼**風しんの予防接種について**

抗体検査の結果、十分な量の抗体がなかった方は、予防接種を受けてください。

北海道日本ハムファイターズパートナー協定ワーキンググループスタッフ募集

総務課企画財政担当　☎77・2211

町では北海道日本ハムファイターズとパートナー協定を締結し、様々な事業を行っております。事業はワーキンググループが主体となって運営し、引き続きスタッフを募集します。

協力できる範囲での活動で構いませんので、興味のある方はご連絡ください。

固定資産課税台帳価格の縦覧

出納室税務会計担当　☎77・2246

令和3年度固定資産税の土地及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧と、全標準宅地価格の公開を役場担当窓口で行っています。縦覧とは、自己資産の評価が適正であるかどうかを判断するため、自分と他人の資産との価格比較をすることができる制度です（閲覧の手数料は無料です）

▼**縦覧期間**　4月1日㈭～5月31日㈪

▼**縦覧条件**　土地及び家屋価格等縦覧帳簿を縦覧できる方は次の方です

雨竜町に所在する土地・家屋の固定資産税の納税者及びその同居の家族など代理権のある方

※縦覧時に納税者であることを確認しますので、運転免許証などの確認できるものを持参してください。なお、償却資産は縦覧の対象ではありません。

ごみ袋の減免措置

住民課生活環境担当　☎77・2212

次の要件を満たす世帯は、減免申請により令和3年度の一般廃棄物処理手数料の減免を受けることができます。

単身世帯は2千円相当、その他の世帯は4千円相当のごみ袋または粗大ごみ処理券をお渡しします。

▼**減免条件**　次のいずれかに該当する世帯の方で、町民税非課税、かつ、町税を滞納していないこと。

◆生活保護世帯

◆世帯全員70歳以上の高齢者世帯

◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」の規定による母子及び父子世帯

※減免申請は3月30日㈫より受付します。手続きには印鑑が必要です。

令和3年度調理師試験

滝川保健所　☎24・6201

▼**日時**　8月25日㈬　13時30分～16時

▼**試験地**　札幌市

▼**受験資格**　学校教育法第57条に規定する者であって、多数人に対して飲食物を調理して供与する寄宿舎、学校、病院等の施設、または飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業に該当する営業において、令和3年5月21日までに2年以上調理業務に従事した者

▼**願書提出先**　滝川保健所

▼**願書受付期間**　5月10日㈪から5月21日㈮まで

▼**受験手数料**　6900円

▼**願書の配布**　4月上旬から配布予定

無料法律相談会

木村司法書士・行政書士事務所　☎79・2552

▼**主催**　雨竜町商工会

▼**日時**　4月28日㈬　13時から15時

▼**会場**　ふれあいセンター

▼**相談時間**　1人につき30分

▼**相談内容**

相続、登記、債務整理など

一般住民講座

スキルアップセンター空知　☎24・1880

■**LINE（ライン）基本講座**

▼**日時**　5月10日㈪・12日㈬・14日㈮（全3回）13時～15時

▼**内容**　スマートフォン向け無料アプリLINEの設定や基本操作

▼**対象者**　スマートフォンをお持ちの方

▼**受講料**　5千円

▼**募集締切**　4月26日㈪

■**パソコン入門**

▼**日時**　5月6日㈭～6月1日㈫（火・金　全8回）18時30分～20時30分

▼**内容**　マウス・パソコンの基本操作、文字の入力・文書の保存・ファイル整理など

▼**対象者**　初めてパソコンを使う方

▼**受講料**　1万3500円

▼**募集締切**　4月23日㈮

※どちらのコースもスキルアップセンター空知で行われ、申込人数が少ない場合は中止となります。電話でお申し込みください。

戸　籍【Registration】

よろしくお願いします

福　井　恵　才　５町内
初　田　知　世　７町内
池　田　光　希　７町内

さようならお元気で

渋　谷　慶　介　札幌市
清　水　一　伸　栗山町

おくやみ申し上げます

氏　名	年齢	世帯主	住　所
佐々木　勝　子	77歳	勝　彦	８町内
坪　田　ハ　ル	95歳	好　雄	９町内
吉　本　直　弘	85歳	本　人	１町内
岡　村　千江子	88歳	本　人	10町内
松　平　昌　子	92歳	濵　夫	10町内

ご厚志【Donation】

雨竜町社会福祉協議会・社会福祉事業資金として

８町内　佐々木　勝　彦
５町内　沖　田　雅　宏
滝川市　坪　田　健　一
１町内　吉　本　光　孝
10町内　佐々木　洋　子

雨竜町老人クラブ連合会

８町内　佐々木　勝　彦
５町内　沖　田　雅　宏
滝川市　坪　田　健　一
１町内　吉　本　光　孝
10町内　佐々木　洋　子

ふるさと納税

7,821件　298,013,000円
(今年度累計　３月15日現在)

こんにちは赤ちゃん

HAPPY 1st. BIRTHDAY
4月生まれ

大塚（おおつか）　勇吹（いぶき）ちゃん
第８町内　R2.4.2生
（大塚直樹・愛奈）

可愛い双子のヤギ

大熊裕章さん（11町内）が飼育している子ヤギに双子の赤ちゃんが３月24日に生まれました。

まちかどトピックス MACHIKADO TOPICS

担い手対策へ会を設立

３月１日、役場にて雨竜町指導農業士・農業士会（佐々木芳雄会長・会員12人）が設立されました。

また、志部谷雄一さん（６町内）が北海道指導農業士に、宮武稔さん（１町内）、永野義典さん（５町内）、大熊義和さん（11町内）が北海道農業士として知事に認定され、西野町長から認定証が伝達されました。

活動の集大成を披露

町内絵画サークル「竜美会」（遠藤秀雄会長･会員10人）の作品を展示する「第37回竜美展」が、３月12日から16日にかけて公民館大ホールで開催され、期間中に訪れた２３９人が会員たちの力作を堪能しました。

昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となったため、２年ぶりに開催。水彩画86点が展示され、会員と来場者が作品について語り合うなど、楽しいひとときを過ごしていました。

ふるさと納税返礼品 愛犬デンタルガムがテレビドラマに登場します！（原材料：エゾシカ角）

●放送テレビ局　北海道文化放送（UHB）
●番組名　「イチケイのカラス」
●放送時間等　毎週月曜　午後９時

図書室のオススメ本

雨竜町農村環境改善センター図書室

志賀内　泰弘

池井戸　潤

藤子・F・不二雄

工藤　ノリコ

広報 うりゅう
令和3年4月号
vol.813
発行／雨竜町　雨竜郡雨竜町字フシコウリウ104番地
Tel0125-77-2211㈹　Fax0125-78-3122
編集／総務課総務担当　Tel0125-77-2211
印刷／株式会社テラックス

地域おこし協力隊 中村稜太 テレビに出演します！

4月17日(土)
ＮＨＫ総合「北海道スタジアム！」
19時30分～20時45分（第１部）
※第２部、第３部も出演する可能性あり

番組内容など決まり次第、
地域おこし協力隊のFacebookなどでお知らせします。
生放送で雨竜町の魅力についてＰＲしたいと思いますので、
多くの方にご視聴していただけたら嬉しいです！

万華鏡

啓蟄や野良着一枚買いに行く
合同の句集それぞれ風光る
旅立つ子手を振り行けば風光る
北川　満江（第５町内）

三月や涙の訳はそれぞれに
お祝いのシャワーの中を卒業す
春の夢覚めて用事を思い出し
宮武　めぐみ（第１町内）

コロナ禍の弥生に朗報絵画展
猫柳季節を告げる待合室
夜明け前窓打つ風に春よ来い
吉見　サヨ子（第５町内）

嶺々に光あまねし春の風
野地蔵の笑みのこぼるる雪解風
まだ風にふれぬ色なり蕗のとう
大林　アヤ子（第２町内）

身近な情報を広報へ

町では「広報うりゅう」に関するご意見・ご要望や身近な話題、取材の依頼などを随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。

総務課総務担当　TEL 77・2211・FAX 78・3122
✉soumu@town.uryu.hokkaido.jp

このまちだいすき

作・中尾有里　(337)

この広報紙は再生紙を使用しています。

雨竜町公式ホームページ https://www.uryu.hokkaido.jp/
雨竜町公式facebookページ https://www.facebook.com/town.uryu/